

## 地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況

実施期間		平成 26 年度					
温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミキサーファン導入によりS炉床ファンの電力使用量削減を図った。</li> <li>・B酸燃焼炉の運転状況の改善により、重油燃焼量の削減を図った。</li> <li>・海水ポンプの省エネコーティングにより電力使用量削減を図った。</li> <li>・精製排ガスファンをインバーター化し、電力使用量削減を図った。</li> </ul>					
温室効果ガスの排出の抑制の量の削減実績	温室効果ガスの吸収等	区 分				実施年度 (平成 26 年度)	
						二酸化炭素換算 (t)	
		<input type="checkbox"/> 森林の整備等				t-CO <sub>2</sub>	
		<input type="checkbox"/> 経済的手法の活用				t-CO <sub>2</sub>	
		グリーン電力証書の購入				t-CO <sub>2</sub>	
		グリーン熱証書の購入				t-CO <sub>2</sub>	
		オフセット・クレジットの購入				t-CO <sub>2</sub>	
		国内クレジットの購入				t-CO <sub>2</sub>	
	J-クレジットの購入				t-CO <sub>2</sub>		
	合 計				①	t-CO <sub>2</sub>	
温室効果ガスの排出の抑制の量の削減実績	温室効果ガスの排出の抑制	区 分	基準年度 (平成 25 年度)	目標年度 (平成 28 年度)	対基準 年度比 (%)	実施年度 (平成 26 年度)	対基準 年度比 (%)
		温室効果ガス 排出量	(二酸化炭素換算(t))② 350,207 t-CO <sub>2</sub>	(二酸化炭素換算(t))② 344,000 t-CO <sub>2</sub>	98.2	(二酸化炭素換算(t))③ 318,540 t-CO <sub>2</sub>	91.0
		<input checked="" type="checkbox"/> 差引排出量 A	(二酸化炭素換算(t))② 350,207 t-CO <sub>2</sub>	(二酸化炭素換算(t))② 344,000 t-CO <sub>2</sub>	98.2	(二酸化炭素換算(t))③-① 318,540 t-CO <sub>2</sub>	91.0
		<input type="checkbox"/> 原単位排出量 A/B					
		温室効果ガス排 出量と密接な関 係を持つ値 B					
特記事項		・森林保全活動として、社有地に於いて1.0haの植栽を実施した。					
備考							

(注)

- 1 「基準年度」欄及び「目標年度」欄には、地球温暖化対策計画書（当該計画書を変更した場合にあっては、変更後の地球温暖化対策計画書）に記入した数値を転記すること。
- 2 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施したときは該当する□にレ印を記入し、「二酸化炭素換算(t)」欄に値を記入すること。
- 3 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容」欄に記入したもののほかに、地球温暖化の防止のために取り組んだこと等を記入すること。
- 4 「備考」欄については、実施年度の数値が基準年度の数値よりも増加した理由（計画期間の最終年度に係る報告にあっては、削減目標が達成できなかった理由を含む。）を記入すること。